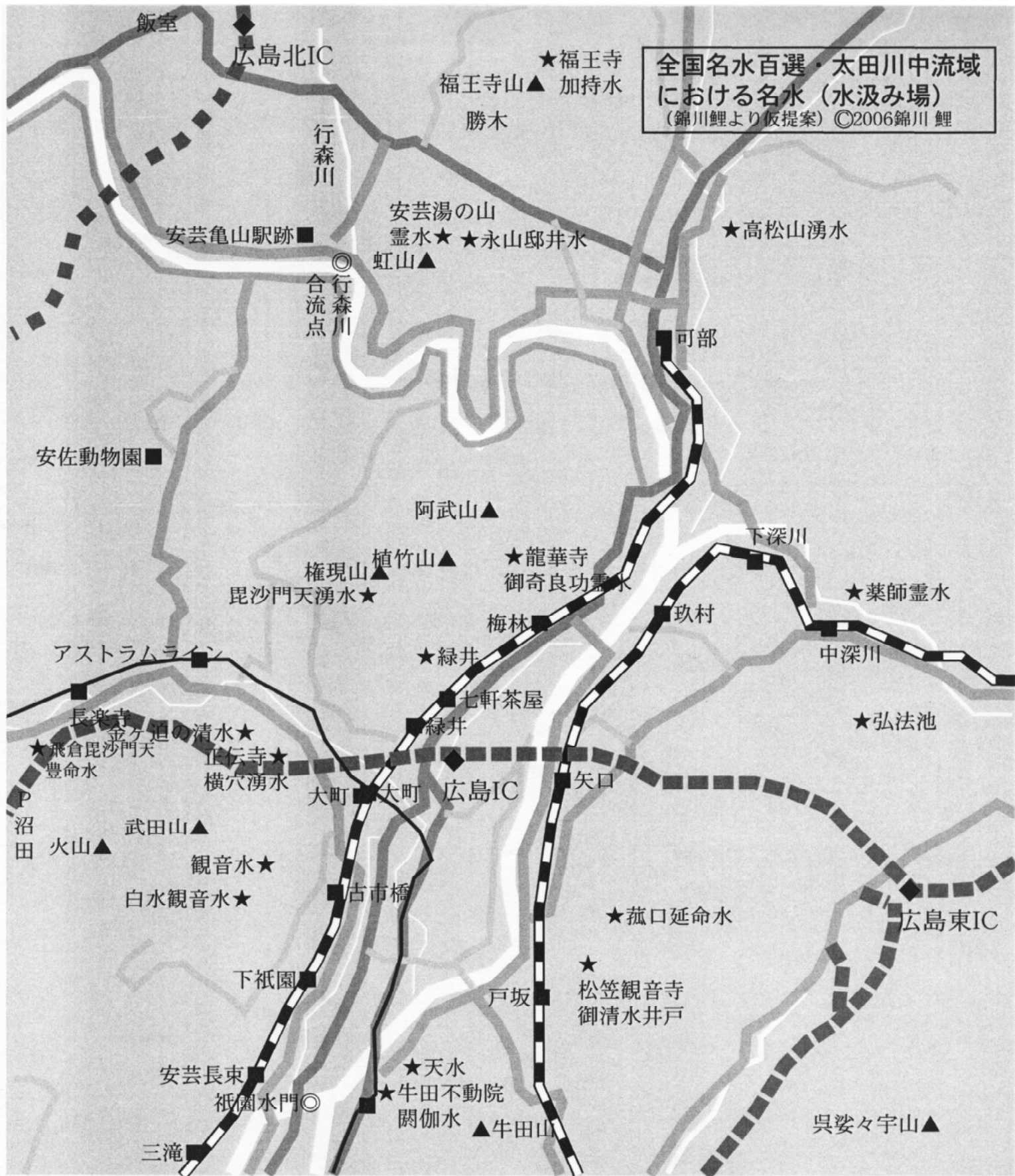




環境省（旧環境庁）のいう太田川中流域とは、祇園水門から行森川合流地点までの18kmです。飯室の手前、可部勝木、柳瀬筒瀬があるあたり、安芸亀山駅跡の500m下流が、行森川と太田川の合流点です。国立環境研究所 環境情報センターからの回答「合流点より上流は入りませんが厳密な範囲は決めておりません。選定基準の景観や親水性、保全活動等考え、選定しています。太田川（中流域）を中心とした景観や親水施設等含めた総合的なものとお考え下さい。」

太田川中流域の名水（錦川鯉より仮提案）

永山邸井水、安芸湯の山霊泉、龍華寺御奇良功霊泉、緑井、毘沙門天手水（原爆献水）、福王寺加持水（原爆献水）高松山湧水、荒谷山沢水（原爆献水）、飛倉毘沙門天豊命泉、金ヶ迫清水（元原爆献水）・正伝寺横穴井、白水観音、観音水、水越峠名水、沼田大塚観音堂観音園（元原爆献水）、窓ヶ山沢水（原爆献水）、松笠観音寺御清水井戸（龍水井、龍水池ともいう）、菰口延命水、牛田不動院閼伽水、天水（原爆献水）、薬師霊泉（原爆献水）・弘法池（かわ）、太田川中流域支流、南原川源流、上根峠分水嶺、潜龍峽、太田川中流域支流、三篠川を遡れば、向原泣き別れ、戸島湧水、河津川の源流点黄金水、白木山8合目無名の水場、枳ヶ谷冷泉（原爆献水）、神之倉山延命之水、高瀬堰と水道局牛田浄水場、八木用水など

©2006 錦川 鯉

著作権者に許可なく複製あるいはリンクを張らないで下さい。